



目白新聞
発行：目白新聞発行委員会
住所：〒170-0031 東京都豊島区目白3-1-24
メールアドレス：meji-1@mail.goo.ne.jp
題字：社団法人 創玄書道会 加藤 有 郎



目白小学校が建て替えて

目白小の校舎たち、いま、子ども達の手で、カラフルな衣装を身につけ、

子ども達は心で会話しながら、お別れの日々を過ごしています。

ありがとう。

そして、新しい校舎たち、子ども達は目を輝かせて待っています。

そんな様子が垣間見られる目白小学校に6月25日月曜日、子ども達が元気に授業に、活動に、頑張っているところにインタビューに行きました。

お話しを伺ったのは、副校長の大野一美先生です。

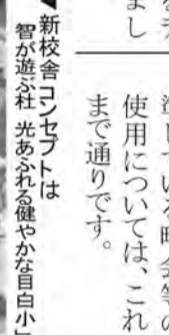
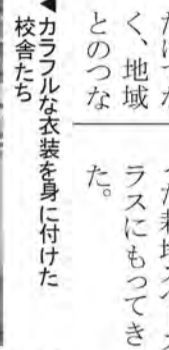
Q. 今回の建て替えて特徴的と思われるところはどこでしょうか。
A. 基本コンセプトとして、「機能面のコンセプト」「教育面のコンセプト」

小学校をみどりつつみ、学習院のみどり大きくつなぐ「目白の杜」
「みどりの軸」と「みどりと」のネットワークを大切に配した配置
「目白の杜」が創る街並みとみどりのつながり、学校は学校だけでなく、地域とつながる。住民と話し合う。

Q. 建て替え校舎の特徴的なところは？
A. 真ん中に集えるスペース(音楽小ホールとして)をおき、それを取り、囲んで教室等がある。テラスを上階に配して、屋上緑化として、子ども達の植物を育てる場所としています。東側は可能な限りグラウンドとしていますので、これまで東側にあった栽培スペースをデラスにもつてきました。

Q. まちづくりの中で小学校の位置は？地域とのつながりの中で、地域が関わるところはどんなところでしょうか。
A. 校庭、体育館、集会室等の利用はこれまで同様、地域に開放されます。外見ですが、せめて門が閉鎖を表すのではなく、ヒマラヤ門、さくら門などを通して学校を見てもらうということを意識されてつくられています。ただ、児童の「安心・安全」が保護者の一番の願い。「地域に開かれていく」という命題と「セキュリティの確保」の間でどう折り合いをつけるのかという問題が大きい横たわっている。即、地域に開放とはなかなかいかないというのが、現状です。公的な機関に準じている町会等の使用については、これまで通りです。

Q. 今の校舎のお別れ企画について教えてください。
A. 7月には作品展にからめ、図工、家庭科の作品を通して現校舎とのお別れを行います。(図工の原葉美子先生が中心) 具体的には、図工では、校舎内にペイント作業3月に卒業した6年生も、対象として含めています。1年生：校舎外壁に2年生：プールの外壁を青く塗って海をイメージし、そこにスイミーを描く
3年生：目白駅に展示する横長、横断幕形式で、電車の線路をモチーフに子ども達の作品を載せる
4年生、5年生、6年生もそれぞれのテーマで階段部分や廊下等に作品がならぶ。



◀カラフルな衣装を身につけた校舎たち

◀新校舎コンセプトは、雪が遊ぶ光あふれる健やかな目白小

Q. 仮校舎への通学に対する配慮等についてお伺いしたい。
A. 仮校舎が学区域外にあるので、区として配慮してくれている。

Q. 仮校舎への通学に対する配慮等についてお伺いしたい。
A. 仮校舎が学区域外にあるので、区として配慮してくれている。



◀カラフルな衣装を身につけた校舎たち

◀新校舎コンセプトは、雪が遊ぶ光あふれる健やかな目白小

Q. 仮校舎への通学に対する配慮等についてお伺いしたい。
A. 仮校舎が学区域外にあるので、区として配慮してくれている。

Q. 仮校舎への通学に対する配慮等についてお伺いしたい。
A. 仮校舎が学区域外にあるので、区として配慮してくれている。

Q. 仮校舎への通学に対する配慮等についてお伺いしたい。
A. 仮校舎が学区域外にあるので、区として配慮してくれている。

物。次代の担い手。大人の何気ない背中を見て育ちます。背中に目のない私達は、子どものメッセージをしっかりと受け止めながら力強い背中が見せられたら、と感じたインタビューでした。

目白小学校PTA会長 秋山 佳道
いよいよ七月から本格的に目白小学校の改築工事が始まります。二年後に完成する新校舎のコンセプトは「雪が遊ぶ光あふれる健やかな目白小」。人生の中で最も変化が大きく多感な時期である小学校生活を、緑あふれる素晴らしい環境で過ごす経験は目白の子ども達にとって何物にも替えがたい人生の宝物になる筈です。地域の皆様におかれましては、校舎完成まで大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

目白小学校同窓会開催
新倉同窓会会長
八十余年の伝統ある歴史の目白小学校がこの度校舎の全面的建替えをすることが決まり、これを機会に同窓会の幹事が話し合い、現在の校舎にお別れを兼ねて同窓会を開催することとなり、去る六月九日(土)に行なわれました。当日はあいにくの雨模様の中、二百人を超える卒業生や、かつての先生方も多数出席されました。総会のあと、アトラクションとして島根恵さん(四十三回卒業)のパイオリンの演奏があり、講堂に響く澄んだ音色に傾聴し、憩いのひとときを過ごしました。その後恩師を囲んで談笑したり、校舎を参観して廻り思い出にふける人など、賑やかな一日でありました。

目白の昔

目白駅のなぞ

山手線の駅の名前で一番古い駅は目白だ。1885年、明治18年3月16日に目黒駅とともに開業されている。日本鉄



大正時代



品川線車両

道という私鉄によって、上野までだった東北線のバスとして赤羽から品川駅までつづられた。東京の「山の手」を南下し板橋、新宿、渋谷を途中駅とし、山手線とよんだ。これらの駅は明治18年3月1日に開業している。目白駅など15日ほ

どの開業のずれがある。目白駅は謎にみちている。

目白駅の名称は、鉄道計画時には高田村停車場だった。目黒も目白もともに不動尊があることでも有名だが、いずれも駅からは遠いところにある。目白不動は目白駅から東に2キロほどの江戸川橋のあたりにあった。

なぜ目白と目黒という駅名をつくり、同日開業したのだろうか。日本鉄道の国有化は1906年、明治39年のこと。

目白駅はいま橋上駅だが、創設当時は地上駅だった。山手線の外側にホームと同じ高さで改札口があったことが古地図からもわかる。それが、いつ橋上駅になったのか、はつきりとわかっていない。

目白駅には使われていない階段がある。それが地上駅だったときの名残のものなのだろうか。山手線に、雑司が谷駅の計画があった。いまの目白駅と池袋駅の間あたりに計画された。田端までほぼ直線に計画されていた。豊島線といわれた。その計画は北に移された。今の池袋となる。池袋駅は目白に遅れること20年で開業する。また、目白駅が武蔵野鉄道(現西武池袋線)の始発駅になる予定であったという説もある。

コミュニティ道路 平成24年度の活動と工事はしまる

目白地域協議会、コミュニティ道路検討委員会(委員長柴田知彦)が6月25日目白小で開かれました。席上、目白古道(山手通り)からりそな銀まで約1.6キロの交差点改良工事の概要が豊島区道路課から報告され、いよいよ実現に向けて、その一歩を踏み出すことになりました。歩行者の安全を図り、通りぬけ車両軽減をはかる画期的な試みと言えます。9月の目白小の旧真和中仮校舎移転に伴う、通学児童の安全対策ともなります。

次は目白小北側道路。コミュニティ道路化は、明治通りから山手通りまで、目白の全住宅地を貫通する全長2.5キロの幹線道路を対象です。区の事業も数年次にわたっています。西側目白



▲目白小学校北側

歩行者が主役、みどりの景観も

コミュニティ道路の理想は、いつの間にか車が中心となつてしまった地域の道路を、再び私たちの生活道路として、老人幼児を含む歩行者が安全に歩け、楽しく過ごせる空間に取り戻すことです。みどりの環境や防犯・防災の上でも地域の生活空間の理想の実現につながります。

電柱の地中化、個人が取り組める緑化や景観の改善など、目白から発信する地域モデルを創り上げるために、多くの方の参加をお願いいたします。

検討委員会(公開)は、毎月第4月曜 次回第9回は7月23日(月)18時目白小です。

東北応援フェア「目白から元気よ届け」開催

3月4日(日)目白ロードレースが15回となり、目白駅ではそれを記念しフェアを行いました。目白の清水駅長をモデルにしたような、「女性駅長キティ」が登場し、記念撮影では清水駅長さんとの記念撮影会も行われ、東北物産展では東北6県の品々がおかれ、1,300人の方が購入をしてくれました。他銀だこカーの販売、キティグッズの販売も行われた。学習院大学学生の企画で被災地写真展、夕方からはキャンドルナイトを行いました。募金活動では新宿駅に比べ多く、約15万円の募金が集まりました。

- 皆さんからは
- ・非常に良かった。またこのような催しを開催して欲しい。
- ・高齢化が進む街で学生がこのような企画で参加し、展開できる例を示してくれた。
- ・いつも閑散としている駅前広場がこんなに賑わったことは無い。これからも継続して欲しい。

目白から元気よ届け!

岩手県平泉 世界遺産 ツアー

東京は晴天の6月10日、東北新幹線雲を追いかけようというツアーがスタートしました。総勢29名がはやく103号で一ノ関に到着。駅構内には夏の白い制服を素敵に着こなすダンディな一ノ関駅長さんがお出迎え、最初のサブライズでした。このツアーには目白の清水駅長さんが同行され、通常ではありえないサブライズが連続。毛越寺(もうつうじ)では極楽浄土の世界を、かいま見て安堵し、東北の復興を祈念して釣鐘を撞きました。達谷窟を見学。巖美溪では、あつげに取られた空とぶ団子。川向うの崖の上のお茶屋さんから、ワイヤーロープで竹箆に載せられた団子が届きます。べつといたいた後は、一ノ関駅でSLの勇姿と汽笛に感動を覚え、車内宴会の帰路につきました。目白から元気を届けたつもりが、東北から元気をいただいたような内容の大変濃いツアーに感謝。お力をいただいた関係各位には心から御礼申し上げます。(Y・K)

▲今年も恒例の高田総鎮守氷川神社例大祭が執行されます。目白駅前四季の広場に於いて御神酒所を設営し、模擬店等も準備して盛大に開催致します。

▼子供神輿・山車巡行
9月8日(土曜日) 午後一時

▼大人神輿渡御
9月8日(土曜日) 午後六時

▼緑日
9月7日(金曜日) 午後五時~八時

9月8日(土曜日) 午後十二時~五時

最後は一ノ関駅でSLに出会おう

クイズ

目白駅(目白停車場)の開業はいつですか。「明治〇〇年」

懸賞クイズ 懸賞品 5名様にプレゼント

クイズの答え「明治〇〇年」住所 TEL 氏名 男女 年齢(〇才代と明記して下さい) どちらで目白新聞を入手しましたか 興味を持った記事 2つ その他(御意見・御要望等)

左記記載事項をご記入の上、ハガキ又はメールにて8月31日(当日消印有効)迄にご応募下さい。当選者の発表は次号に掲載致します。

宛先 目白新聞事務局 〒171-0031 東京都豊島区目白3-1-24 メールアドレス meji-1@mail.goo.ne.jp

前回の当選者 西池部4の佐竹様、南品川6の井原様、安中市の金井様、西池袋2の大隈様、目白5の三上様

第3回 目白新聞杯ゴルフコンペ

参加者大募集

開催日:平成24年8月26日(日曜日)
場所:茨城ロイヤルカントリー倶楽部
費用:概算 20,000円+義援金

コース精算	11,000円
参加費	4,000円
パーティ代・バス代	5,000円

競技方法:新ペリア方式
後援:デサント・アティックジャパン 目白祭遊会・アンヴェール その他多数
※朝6時30分頃目白出発。サロンバス利用(往復)
お申し込み方法⇒メール又はFAXでご連絡下さい。
メール: meji-1@mail.goo.ne.jp FAX: 03-3950-1452
別途、案内状及び申し込み書を送らせて頂きます。

目白三丁目町の祭禮

感動を覚え、車内宴会の帰路につきました。目白から元気を届けたつもりが、東北から元気をいただいたような内容の大変濃いツアーに感謝。お力をいただいた関係各位には心から御礼申し上げます。(Y・K)

Ballerina

バレエ用品の **バレリーナ目白店**

〒171-0031 豊島区目白3-13-1 T.Nビル3F, 4F
AM10:00~PM7:00 03-3952-3388

TAPPA di Al-Cione

〒161-0043 東京都新宿区下落合3-21-11 同時第2ビル1F
TEL 03-5982-0688
18:00~22:30LQ(日休)

第10回 調べる学習コンクールinとしま (第16回全国大会予選)

主催:調べる学習コンクールinとしま実行委員会
後援:NPO図書館の学校、豊島区教育委員会、(公)としま未来文化財団
応募資格:豊島区内の学校に通う小学生、中学生、高校生、豊島区内の在住の方
応募コース:小学生の部・中学生の部・高校生の部 一般の部
受付期間:2012年9月1日(土)~10月12日(金) ※当日消印有効
お問い合わせは、申し込み先: NPO法人図書館へ行く
「調べる学習コンクール」応募係
〒171-0031 豊島区目白3-4-5 アビタメジロ1F
TEL: 03-3954-0685 FAX: 03-3954-0615
詳しくは: http://www.toshokan-ni-i-kou.com

ダイヤモンド輸入卸 宝飾品小売販売

ジュエリーショップ **アンヴェール**
TEL 03-3950-7117

ID labo 貸し会議室

閑静な住宅街にある会議室。大切なプレゼンテーション・ルームとしてもお使いいただけます。少人数の会議やプレゼンテーション、セミナー、交流会、お稽古に最適な豪華なスペース。
使用時間:月曜日から金曜日 午前9時~午後5時迄
時間貸し、半日貸しも可。会議室収容人数10名程度。

有限会社 アイディ ラボ
〒161-0033 東京都新宿区下落合3-16-10
TEL 03-3951-0159

目白祭遊会

会長 上山俊哉
お祭りに協力いただける方を募集しています。
メール mejirowesp@mail.goo.ne.jp

目白祭遊会

お問い合わせは、申し込み先: NPO法人図書館へ行く
「調べる学習コンクール」応募係
〒171-0031 豊島区目白3-4-5 アビタメジロ1F
TEL: 03-3954-0685 FAX: 03-3954-0615
詳しくは: http://www.toshokan-ni-i-kou.com